

2019年12月3日
発達障がい者就労支援センター（ジョブセンター）

草加を視察・意見交換

地元草加市にあり、県が民間委託して発達障がい者の就労支援を進めている「ジョブセンター草加」視察し、現状や課題、要望等について意見交換を行いました。



2020年1月23日
コミュニティスクールの先進校「深谷市立豊里小学校」を視察

コミュニティスクールとは、保護者や地域住民で構成する「学校運営協議会」を設置し、学校の運営に地域の意見を反映させる制度のことです。地域住民らが学校運営に参画することによって学力向上や不登校減少の効果も報告されています。地元草加市でも始まっており埼玉県では、小中学校合わせて1,056校が実施しています。当日は、学校運営協議会を視察。児童が元気な挨拶ができるようにとのテーマで、25名の参加者を5グループに分けて協議し、活発な意見交換が行われていました。



実績【全国初 がんワンストップ相談を実現！】

事業の実施内容について県担当職員と意見交換



2019年7月1日
「がんワンストップ相談」が実施される県男女共同参画推進センター（With You さいたま）を訪問。担当職員から事業の詳細について伺いました。（以下、2019年7月13日公明新聞掲載記事から抜粋）

働くあなたのために

看護師・医療ソーシャルワーカー・両立支援促進員・がん経験者があなたのご相談を伺います。

がんワンストップ相談

相談無料
18:15～20:30
最終受付 19:45

こんなお悩みをお持ちの方に・・・

- がんになって、仕事を続けようか迷っている
- 他のがん経験者は、どのように病気を乗り越えたか知りたい
- 治療費のことが心配・医療制度を知りたい
- 病気のことを会社にうまく伝えられない

場所 埼玉県男女共同参画推進センター（With You さいたま）
埼玉県さいたま市中央区新都心2-2ホテルプリランテ武蔵野3階・4階
さいたま新都心駅から徒歩5分
北有野駅から徒歩5分

対象者 埼玉県内に在住又は在勤する就労中のがん患者の方
※ 休職中の方も可

申込み 電話・メール（事前予約制）
※ 予約時に確認する事項は県ホームページでご確認ください

相談日 県ホームページをご確認ください（7月から開始）
※ 平日のみ実施

埼玉県 がん 就労支援 検索

お問い合わせ
お申し込み先
埼玉県保健医療部疾病対策課
Tel. 048-830-3599
mail a3590-06@pref.saitama.lg.jp

※ この事業は、県ががん経験者のがん相談を支援し、埼玉県健康づくり安心基金を活用して実施しています。

がん治療と仕事 両立支えます／埼玉県が月2回の平日ワンストップ相談窓口

働くがん患者の治療と仕事の両立を支援するため、埼玉県は11日から、看護師や医療ソーシャルワーカーなど複数の専門家が治療や経済面などの個別相談に応じ、対応策を提案する「がんワンストップ相談」をスタートした。医療機関以外での複数の専門家によるワンストップ相談は全国初の取り組み。公明党の蒲生徳明、萩原一寿の両県議が実現に尽力した。

■駅の近くで帰りの時間／複数の専門家が対応 ■患者の就労継続に力

県はこれまで、県内のがん診療連携拠点13病院のうち、一部の病院で社会保険労務士らによるがん患者の就労支援相談を実施してきた。だが、がん患者の通院日と専門家が対応する相談日が重なるとは限らないことや、実施病院が駅から遠く利用しにくいなどの課題があった。より相談しやすい環境を働くがん患者に提供するため、県は今回、JRさいたま新都心駅から徒歩5分にあるWith You さいたまに相談窓口を構えた。相談時間は午後6時15分から同8時半までで、仕事帰りに立ち寄りやすくしているのも特徴だ。相談は無料だが、事前予約が必要。申し込みは、県疾病対策課への電話かメールで受け付ける。今月は11日と25日に実施し、8月以降の相談日は県ホームページに掲載。同課によれば、年間で延べ約200人の利用を見込んでいるという。



次回、令和2年新年度号では、東埼玉道路の高速道路事業化予算について、令和2年度埼玉県新年度予算の概要、その他、現在、地元草加市と連携を取り進めている草加市の事業等についてご報告させていただきます。

埼玉県議会議員【草加市選出】

のりあき
がもう 徳明

県議会ニュース

2020. 春号

草加市新里町 1422 番地
☎ 048-929-2366

県政に関するご意見
ご要望をお寄せください。
TEL048-822-9606
FAX048-822-9408

公明党埼玉県議団ホームページ
www.komei-saitama.com

GAMOU NORIAKI REPORT SAITAMA SOKA

「国会議員と地方議員のネットワーク力」を最大に活かし、 県民・草加市民の皆様の実現します！



南1区草加市
県議会議員

蒲生 徳明

県民の皆様、そして草加市民の皆様こんにちは。日頃より、蒲生徳明の県政活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。今回の県政報告は、昨年夏以降（前回の報告以降）の主な議会活動や要望活動、そして公明党の真骨頂である「国会議員と地方議員のネットワーク力」を活かして進めてきた東埼玉道路の延伸、高速道路化などを報告させて頂きます。これから私は、県民そして草加市民の皆様にご頂戴した県議員としての立場で、どこまでも県民そして地元草加市民の現場発のお声に耳を傾け、要望実現に邁進してまいります。皆さまの、尚一層のご指導ご鞭撻を心よりお願い申し上げます。

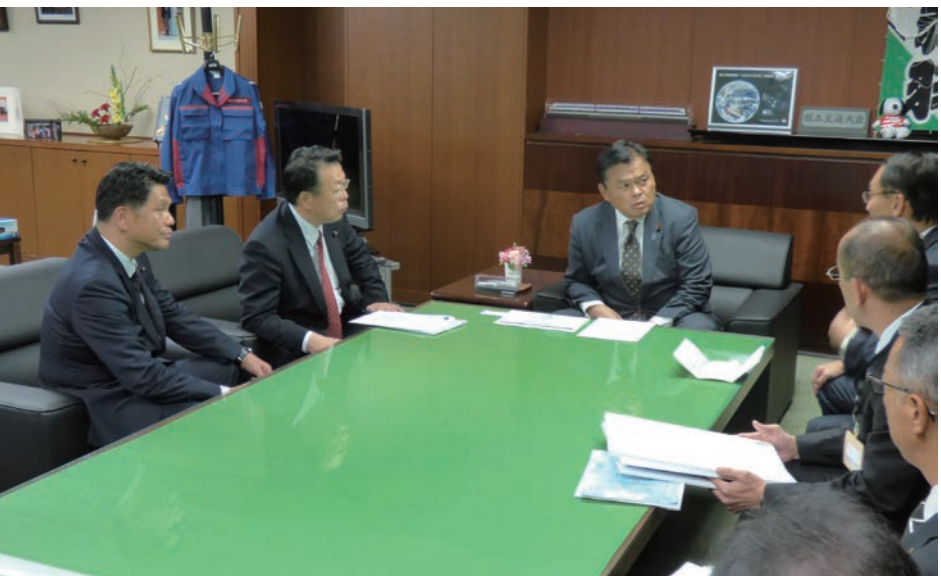
最近の主な活動から

①東埼玉道路の延伸、 早期高速道路化の事業化を求める活動

一昨年、6月に石井国交大臣（当時）を草加の地にお迎えしました。その際出席した草加市をはじめとする5市1町（草加・三郷・八潮・越谷・吉川・松伏）の首長から最も要望の強かった事業が、東埼玉道路の延伸、高速道路化でした。これによって災害時そして慢性的な周辺道路の混雑緩和、新たな地域づくりが前進するからです。その後、西田まこと参議院議員を中心にして、国交省道路局の方々と何度も意見交換をしながら、埼玉県、期成同盟会、5市1町の首長、商工会議所、イオン、JA等と連携を取り、様々な働きかけを通して事業化の実現に取り組んできました。正に、事業化まであと一歩のところまでできましたので、新しく就任した大野知事に赤羽国交大臣要望をお願いし、実現しました。

2019年12月3日
大野知事の国交大臣要望に同行

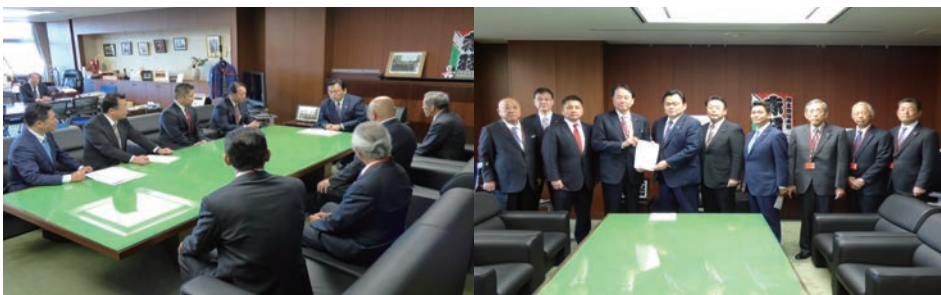
大野知事の東埼玉道路関連の赤羽国交大臣要望に西田まこと参議院議員と共に同行。早期事業化を求め、意見交換を行いました。赤羽大臣は、高速道路化に向けた課題を検討する「埼玉県東部地区道路検討会」の開催を約束。事業化に向け大きな前進がありました。



2019年12月23日
自公連携、地域連携で国交大臣要望

西田まこと参議院議員と共に、自民党県議団団長、幹事長、越谷商工会議所会頭他幹部の方々をお連れし、東埼玉道路の延伸、高速道路化の早期事業化の要望を赤羽大臣に行いました。

国政で連立与党の自公国会議員、県議会でも互いに友党である自公県議団、そして地域代表として東部地域の関係市町、商工会等が団結して早期事業化を求めていることを大臣に訴えました。



2019年10月23日
道路局長他幹部と懇談

国交大臣要望後に、国交省池田道路局長と早期事業化を求め、意見交換。



②第2回「新たなモビリティサービスによる「まち」 づくり協議会（略称 MaaS 協議会）が行われました。

2019年12月24日

さいたま市と5市1町が相互に協力・連携して、高齢者、障がい者、そして誰もが利用できるやさしい移動手段で、運転手不足などにも対応できる、マース等の自動運転を利用した新たな広域モビリティサービスの導入をめざし、昨年6月に設立された『新たなモビリティサービスによる「まち」づくり協議会』の第2回会合が開催されました。

今回は、「未来を指向した新たな道路政策」と題し、国土交通省道路局企画課評価室長 水野 宏治に、又、「中山間地域における自動運転システムによる移動性確保の取り組み」と題し、国土交通省関東地方整備局道路部長 山本悟司氏と東京理科大学土木工学科講師 柳沼秀樹氏にご講演を頂きました。

そして、本年1月22日には、東京大学柏キャンパス内で、次世代モビリティ（自動運転車両）の試乗会や「地域交通課題とこれからのモビリティについて」との題目で意見交換が行われました。



参加した草加市長と

昨年6月8日設立にあたっての記者会見場で



◀設立前の協議会場
西田参議院議員と参加

③私立高校父母負担軽減に関する要望

令和 2 年度予算に反映！実現！

2019 年 12 月 27 日

公明党県議団として、知事に「私立高校父母負担軽減に関する要望」を行いました。

これは国の 2020 年度予算案が発表され、その中で公明党の強力な推進で今年の 4 月から、私立高校授業料の実質無償化が始まります。(私立高校授業料の実質無償化は、年収 5 9 0 万円未満の世帯が対象)。

埼玉県は、すでに県単独の上乗せをして、年収 6 0 9 万円未満の世帯までの無償化を実現しています。

今回の国の拡大により、県単独負担が約 20 億円の軽減が見込まれており、この県負担の軽減分を他分野に回すのではなく、更なる父母負担の軽減に充てるべきと、「**実質無償化の対象を年収 720 万円未満程度まで拡大**」など、3 点について知事に求めました。この要望を大野知事は真摯に受け止めて下さり、**令和 2 年度県予算案に要望内容が反映**されていますので紹介します。

【私立学校父母負担軽減事業補助】高等学校授業料への補助
☆世帯年収要件を「約 6 0 9 万円未満」から「約 7 2 0 万円未満」まで拡大して補助
(県内平均額 3 7 万 8 千円)を実施し、実質無償化を拡充。



④台風 19 号の災害対応(2度の要望活動)

2019 年 10 月 17 日

台風 19 号被害に関する緊急要望書を提出

台風第 19 号により、被災された皆さまに心からお見舞い申し上げます。

10 月 17 日、台風 19 号による県内での被害調査を踏まえ、緊急要望書を知事に手渡しました。西山団長から、浸水被害で県営坂戸団地の浄化槽設備が故障し、汚水が流せなくなっている状況等を述べ、早急な復旧をお訴えしました。

この他、深刻な床上浸水家屋への支援策や、被害を受けた農作物や農業用機械への支援などを求めました。



2019 年 12 月 5 日

台風 19 号災害に対する緊急要望 第 2 段

台風 19 号は県内に甚大な被害を与えました。公明党県議団をはじめ、県内各地の公明党市町議員が継続的に被災現場に入り、今日まで県内各地の切実なご意見・要望・提案をうかがい、吸い上げてきました。その中から特に県政に関わるものをまとめ、「台風 19 号災害に関する緊急要望(第 2 弾)」として副知事に要望しました。



⑤知事へ令和 2 年度予算要望

2019 年 10 月 11 日

公明党議員団に寄せられた要望・施策内容を精査・検討し、最重要の 1 6 項目を含む 2 8 5 項目の要望事項をまとめ知事へ提出しました。要望・施策の 1 番目が 28 項目を要望している大規模災害への備えと・減災対策の強化としています。



⑥令和 2 年度予算要望に向けた意見交換会を開催

2019 年 9 月 13 日

9 月 13 日から 18 日まで、公明党埼玉県議団が主催する意見交換会を開催しました。国会議員も同席し、3 日間で 51 の各種団体が参加。2 グループに分かれ要望をお聞きました。



⑦「ジェトロ埼玉貿易情報センター」を視察

2019 年 10 月 28 日

公明党県議団が議会質問を通して推進、実現した「独立行政法人日本貿易振興機構ジェトロ埼玉貿易センター」を訪問。



昨年、2019 年 11 月 1 日に大宮駅西口から徒歩 3 分のソニックビル 1F にオープン。

事業概要をはじめ様々な取り組みについて伺いました。同センターは、埼玉の強みを活かし (1) 先端産業分野の販路開拓支援 (2) 外資企業誘致・地域間連携の促進 (3) 県産農産物・加工品の輸出拡大支援 (4) 中堅・中小企業の海外展開支援を推進します。

【ジェトロ埼玉貿易情報センター】

営業時間 9 : 00 ~ 12 : 00/13:00 ~ 17 : 00 (土日祝を除く)

所在住所 さいたま市大宮区桜木町 1-7-5 TEL 048-650-2522

⑧草加かがやき特別支援学校の保護者と意見交換会を開催

2019 年 11 月 29 日

児童生徒数の過密化の改善や、教育環境の整備が求められる地元草加市の「草加かがやき特別支援学校」の保護者の皆様のお考えを聞き取るために、県の担当課、学校長等と交え、率直な意見交換を行いました。今回で 3 回目となります。

これまでの意見交換会を通して、教室のカーテン、水道設備、グランド等の改善や、過密化の減少に向けた取り組み等について、県より具体的な対応がありました。しかし、まだまだ道半ば、課題が山積しています。今後も、生徒の皆さん、そして保護者の声に寄り添いながら要望の実現に取り組んでいきます。



⑨その他、県政の政策づくりのための現地視察

2019 年 11 月 5 日

「埼玉県議会動物と共生する社会を推進する議員連盟」副会長として埼玉県動物指導センターを視察。

現況と、殺傷ゼロの取り組み等について意見交換。

2019 年 11 月 26 日

三郷市彦里小学校視察

生徒の読書活動を積極的に進めていて、子供司書の取り組みや、休み時間の図書室の利用状況などを視察。

